

1 題材 係や当番の活動をする事の大切さについて考えよう

2 題材設定の理由

小学校学習指導要領解説特別活動編によれば、学級活動の活動内容の、「(ア) 希望や目標をもって生きる態度の形成」について、「児童が自ら、現在及び将来の生活や学習によりよく適応し、自己を生かそうとする生活態度を育てることが重要である。」と示されており、具体的な内容として、「望ましい集団生活と自分の役割の自覚など集団への適応に関する内容」が取り上げられている。6年生になってからの生活が半年以上たったこの時期に、児童が自分の役割の大切さや役割を果たすことの大切さを考えながら各種活動に取り組んでいくことは、残りわずかな小学校生活を過ごしていく上でも、これからの中学校生活を送る上でも、必要なことであると考えられる。さらに解説では、「そのような内容を扱う場合でも、児童の自主的、実践的な態度を育てるために、できるだけ児童による自主的な話し合いの活動を取り入れることが望ましい。」と述べられており、希望や目標をもって生きる態度を形成していくためには、単に教師からの指導だけでなく、話し合い活動を取り入れることで、児童の自主性を重んじていくことが大切であると考えられる。

3 児童の実態

自分の役割を果たすことに関する意識調査 (H18. 10. 26実施 計33人)							
○勤労意欲について							
1. それぞれの役割について、1学期はどのように取り組むことができましたか。							
回	答	係活動	日直	生活	給食	清掃	委員会
	進んで取り組むことができました。	14	23	19	17	20	24
	どちらかといえば進んで取り組めた。	16	9	11	13	10	8
	どちらかといえば進んで取り組めなかった。	3	1	3	3	3	1
	まったく取り組めなかった。	0	0	0	0	0	0
○役割を果たすことの大切さについて							
2. 今自分が家庭や学校生活で与えられている役割は大切なものだと思いますか。							
大切なものと思う 24 どちらかといえば大切なものと思う 9 どちらかといえば大切なものではないと思う 0 まったく大切ではないと思う 0							
3. 1でそう答えた理由を書いてください。							
役割の必要性や役割を果たすことの具体的な喜びについて書かれた回答 6							

児童は与えられた役割について熱心に取り組んでおり、係や当番の活動のすべてにおいて進んで取り組んでいるという意識を高くもっている。役割を果たすことについても、すべての児童が大切であると考えている。しかし、大切だと思う理由について「将来に役立つから。」や「自分のためだから。」等、具体性に欠ける回答が多いのが実態である。

4 身に付けたいキャリア発達にかかわる諸能力

- ・施設・職業見学を通し、働くことの大切さや苦勞が分かる。(職業理解能力)
- ・社会生活にはいろいろな役割があることやその大切さが分かる。(役割把握・認識能力)

5 本題材の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
これまでの役割の取り組みを振り返ることや、役割を果たすことの大切さについて考えることに、意欲的に取り組もうとしている。	役割を果たすことの大切さについて考える意義を知り、考えたことを具体的な目当てとしてたてることができる。	役割を果たすことの大切さについてたてた目当てをもとに、係や当番の活動に取り組むことができる。	係活動や当番活動を実践することを通して、役割を果たすことの大切さを理解することができる。

6 事前の指導と評価

月日	活動の場	活動の主体	活動内容	評価
10/26	朝の会	全員	・勤労意欲や役割を果たすことの大切さについての意識調査の実施	これまでの役割の取り組みを振り返り、進んでアンケートに答えようとしている。(関心・意欲・態度) 役割を果たすことの大切さについて、自分の考えをワークシートに記入することができる。 (思考・判断)
	帰りの会	全員	・役割を果たすことの大切さに関する、自分の意見のワークシートへの記入	
11/9	昼休み	計画委員	・アンケートの集計 ・集計結果の資料づくり	
11/14	放課後	計画委員	・集計結果の資料づくり ・当日の話し合いの柱立てと役割分担	

7 本時の指導

(1) 本時のねらい

これまでの係の活動や給食、日直等の当番活動について、どのような心構えをもって自分の役割を果たすべきかを考えることができる。

(2) 展 開

活 動 の 内 容	指導上の留意点 (◎は評価の視点)	資料
1 本時の課題と学習の流れを確認する。 係や当番の活動をするこ との大切さについて考えよ う。	・ 掲示された本時の課題を一人一人に意識させるために、 全員で声を出して読むことで確認するようにする。また、 計画委員が説明することで、本時の活動全体の流れが把 握できるようにする。	①
2 アンケートの結果を聞く。	・ アンケートの集計結果に耳を傾けるよう伝える。また発表 をする委員には、事前に練習したことを思い出し、自信 をもって聞く人にわかりやすく発表するよう、助言す る。	②
3 グループごとに役割を果た すことの大切さについて話し 合い、意見をまとめる。	・ 話し合い活動では、グループごとに司会者を決めて進める ようにする。事前に書いた、係や当番の活動の大切さにつ いての自分の考えをもとに、話し合うようにする。自分 の意見を発表するだけでなく、友達の見解に対しても 積極的に質問をするよう伝える。 ・ 意見がまとまったグループには、話し合いの途中でも短冊 に記入して、黒板に掲示してもよいことを伝える。	③ ④ ⑤
4 学級全体で、係や当番の活 動をするための大切さにつ いて考える。 (1) 「もしも役割がなかつた ら」という教師の発問を聞 いて考える。 (2) 道徳の時間を振り返って 考える。 (3) 下級生のアンケートの結 果を見ながら考える。	・ 具体例を出しながら「もしも役割がなかつたら」という 質問をすることで、すべての役割は必要であることに気 付かせる。 ・ 道徳のワークシートを見ながら、働く喜びを感じた経験 について振り返り、役割を果たすことで充実感を得る大 切さに気付かせる。 ・ 6年生とのかかわりについての1、5年生のアンケート 結果から、役割を果たすことを周りの人が実際に喜んで くれたり、期待してくれていることに、気付かせる。 ・ 教師の話の柱を短冊として掲示することにより、目当て をたてる上での参考とさせる。	⑥ ⑦ ⑧
5 本時の活動を振り返り、こ れからどのような心構えで自 分の役割に取り組むのか、目 当てを立てる。	・ 掲示された意見を十分に参考にしながら考え、目当てを 決定し、「学級活動ワークシート」に書くよう助言する。 ◎友達との話し合いや下級生のアンケート結果を通して、こ れからどのような心構えで係や当番の活動を行うのか目 当てをたてることができる。(思考・判断)	⑨
資料	①テーマを書いた模造紙 ②本学級の意識調査のグラフ ③事前のワークシート ④短冊 ⑥マジック ⑥道徳のワークシート ⑦1、5年生の意識調査のグラフ ⑧働くことのよさをまとめた短冊 ⑨学級活動ワークシート	

8 事後の指導と評価

月 日	活動の場	活動の主体	活 動 内 容	評 価
11/17 から 11/24	朝 休み時間 放課後	全 員	・ 目当ての達成を意識した、 係や当番活動の実践	役割を果たすことの大切さにつ いて立てた目当てをもとに、係や当番 の活動に取り組むことができる。 (技能・表現)
11/24	帰りの会	全 員	・ 目当ての達成に向けた活 動ができていたかについ ての振り返り	係活動や当番活動を実践すること を通して、役割を果たすことの大切 さを理解することができる。 (知識・理解)